



福祉おやべ

こだま

第206号

2020年11月発行

社会福祉法人
小矢部市社会福祉協議会

〒932-0821

富山県小矢部市鷺島15番地

TEL (0766) 67-8611

FAX (0766) 67-4896

<https://www.oyabe.or.jp>



令和2年度 小矢部市社会福祉功労者表彰式

もくじ

小矢部市社会福祉功労者表彰式……………	1
小矢部市社会福祉功労者表彰式受賞者……………	2
富山県民ボランティア・NPO大会受賞者、 富山県社会福祉功労者表彰式受賞者……………	3
災害ボランティアコーディネーター研修会、 小矢部市いきいきスポーツ大会……………	4
ファミリー・サポート・センター、脳トレの時間です♪ ……	5
地区社協紹介だより【荒川地区社会福祉協議会】……………	6
福祉作文【小学生の部】、 赤い羽根共同募金、善意の窓 ……	7
ご案内【ファミリー・サポート・センター研修会、 ふれあい体験教室】、ぶち・点字コーナー、つびやき……………	8

10月31日（土）、クロスランドおやべセレナホールにおいて、令和2年度小矢部市社会福祉功労者表彰式を開催しました。多年、社会福祉事業に顕著な功績があった方々に、表彰状並びに感謝状が贈呈されました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため小矢部市社会福祉大会を中止し、入場人数を制限して開催した表彰式でしたが、受賞者の皆さんは緊張した面持ちで臨んでいらっしゃいました。

これからも、小矢部市の「福祉」が向上していくことを願っています。

令和2年度 小矢部市社会福祉功労者表彰式 受賞者

(敬称略・順不同)

◇ 社会福祉協議会長 表彰

【個人の部】

平田由美子 (西福町)	森田 正勝 (鴨 島)	上田 福江 (浅 地)
竹沢 勝紀 (八和町)	山谷 美里 (下後畝)	嶋谷千加代 (南砺市)
山田 豊一 (嘉例谷)	奥川 孝子 (安養寺)	中嶋 明広 (南砺市)
野村 宏 (野 端)	畠山 清志 (平 桜)	加藤めぐみ (砺波市)
田中 玉子 (五 社)	桐澤 英明 (津 沢)	渡辺 則子 (峠)
水野 澄子 (清 沢)	中田 京子 (南砺市)	

【団体の部】

茜の会

一般社団法人ガールスカウト富山県連盟ガールスカウト富山県第31団

◇ 市長 感謝

【民生委員・児童委員の部】

片山 奨 (谷坪野)	長田 雅男 (末 友)	河原 克美 (新富町)
------------	-------------	-------------

◇ 善意銀行頭取 感謝

【個人の部】

瀬戸 康之 (福 久)

【団体の部】

小矢部市長寿会連合会



社会福祉協議会長表彰の皆さん

◇ 福祉作文入選者 (市内小・中・高校よりの応募)

【小学生の部】

最優秀	鈴見萌々花 (蟹谷小)
優 秀	國永 夏陽 (東部小)
優 秀	米田 百花 (東部小)
優 秀	吉村 結花 (蟹谷小)

【中学生の部】

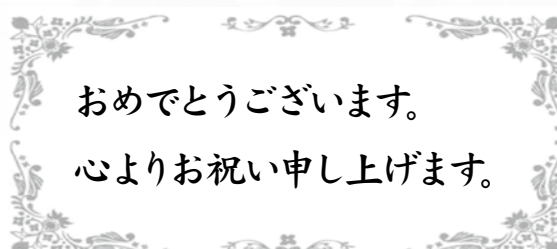
優 秀 加納 涼成 (大谷中)

【高校生の部】

最優秀	杉浦 春咲 (となみ野高校)
優 秀	梶井 夕衣 (となみ野高校)



福祉作文入選者の皆さん



第32回 富山県民ボランティア・NPO大会 受賞者

10月8日（木）、サンシップとやまにおいて、第32回富山県民ボランティア・NPO大会が新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して開催されました。この大会は、県民の皆さんのボランティア意識の普及・啓発とボランティア・NPOの交流促進等を目的としています。

大会において、小矢部市関係者では、次の方々が受賞されました。

◇ ボランティア活動推進富山県民会議会長表彰

【団体の部】

小矢部市紅梅生活学校

昭和57年に健康で住みよい郷土の建設に寄与することを目的に設立。市内の福祉施設にて音楽・手芸・シーツ交換・喫茶ボランティアを行うほか、国道沿いのごみ拾いを実施するなど、高齢者福祉や環境美化の増進に寄与している。

東蟹谷長寿会

昭和34年に友愛・親睦・健康維持増進・地域社会への貢献を目的に結成。社会福祉施設や運動公園周辺の草刈清掃活動、高齢者単身世帯などの見守りや話し相手等支援活動、社会福祉施設等への慰問活動を行うなど、地域福祉の増進に寄与している。



右) 小矢部市紅梅生活学校 山本さん
左) 東蟹谷長寿会 得永さん

令和2年度 富山県社会福祉功労者表彰式 受賞者

10月13日（火）、サンシップとやまにおいて、令和2年度富山県社会福祉功労者表彰式が開催されました。

小矢部市関係者では、次の方々が受賞されました。

(敬称略)

◇ 富山県知事表彰

【社会福祉事業活動者の部】 多賀 庸子

◇ 富山県知事感謝状

【永年勤続民生委員児童委員（15年以上）の部】 松本 陽子

◇ 富山県社会福祉協議会会長表彰

【民生委員児童委員功労者の部】 掛作 芳昭

【社会福祉事業関係功労者の部】

(児童福祉施設) 唐島 和美 (小矢部市立石動きらりこども園)

高田 英恵 (小矢部市立水島保育所)

(老人福祉施設) 井関 摩由美 (特別養護老人ホームほっとうす千羽)



受賞されました皆さま、おめでとうございます。

小矢部市災害ボランティアコーディネーター研修会

9月15日（火）、市総合保健福祉センターにおいて、小矢部市災害ボランティアコーディネーター研修会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況下における感染症拡大防止に配慮した災害ボランティアセンターの運営とそれに伴う衛生配慮等について、演習とワークをとおして参加者の皆さんと考えました。



また、9月27日（日）には、小矢部市立津沢小学校にて小矢部市総合防災訓練が実施され、「小矢部市災害ボランティアセンターの設置・運営訓練」を行いました。コロナ禍におけるボランティア活動実施日の災害ボランティアセンターでの感染拡大防止の取り組みについて、災害ボランティアコーディネーターの皆さんと開所前の準備や閉所後、翌日に向けての準備・取り組みなどについて訓練しました。

災害は、いつ起こるかわかりません。災害時、地域と連携することで、被災者の支援が行えます。コロナ禍の今だからこそ、『地域の力』が大切です。普段から、「つながり」を大切に、「顔の見える」関係づくりを心がけておきたいものですね。



第46回 小矢部市いきいきスポーツ大会

9月29日（火）、クロスランドおやべにおいて、小矢部市いきいきスポーツ大会を開催しました。スポーツを通して、健康の保持と生きがいを高めることを目的に、5つの競技が行われました。

今年は、コロナ禍ということもあり、例年より規模を縮小し、感染症対策に配慮しての開催となりましたが、選手の皆さんは、おなじみの競技や新しい競技に真剣勝負！身体も心もリフレッシュして、元気に。

お手伝いいただいたとなみ野高校の皆さん、ありがとうございました。



【お散歩リレー】

かごに乗せたペット（ペットボトル）を倒さないようにお散歩♪
なかなか難しい！



【忍び足で慎重に】

水入りペットボトルを両足に挟んで進みます。
落とさないようにヨチヨチ歩き！



地区社協紹介だより

荒川地区社会福祉協議会を紹介します

楽しく生きがいのある地域の福祉活動を目指して、今年3月末に荒川保育所が閉所し、保育所との交流活動が今年度からできなくなりました。また、いきいきサロンに参加される方をもっと増やし、高齢者の方の交流の場を活性化させたいという思いから今年度の企画を見直し、新たな取り組みを計画していました。しかし、4月に新型コロナウイルス拡大防止の緊急事態宣言が発令され、予定していた活動が全て中止となりました。そこで、9月に、民生委員や福祉推進員が、ひじりの園会員179名の家へ訪問し、メッセージとクッキーを手渡しました。皆さんお元気で過ごされており、安心しています。

主な活動内容

- 個別訪問によるケアネット活動
- ふれあいいきいきサロン(年6回)
- 一人暮らし交流会
- 三世代交流と福祉のつどい
- 歳末慰問・訪問
- あらかわ茶話会
- 赤い羽根共同募金
- 広報活動、福祉だより



メッセージと菓子工房メルヘンのクッキー手渡し



保育所との交流

保育所児とさつま芋植え



ふれあいいきいきサロン

シルバーリハビリ体操



高齢者交通安全教室



自衛消防訓練



三世代交流

ロングのり巻き作り



石王丸レモンの会



楽しい茶話会



福祉作文を紹介します



小学生の部

★最優秀★

これからの未来を変える

蟹谷小学校六年 鈴見 萌々花

みなさんは福祉についてよく考えたことはありますか。身の回りの福祉にはいろんな工夫がされています。どんな工夫がされているかを私が体験したことをもとに説明します。

私が五年生のとき介護の仕事をしている母の会社の近くで、

『介護の仕事、体験してみませんか？』

とかいてあるポスターを見ました。そのポスターは、母の会社のポスターでした。母は、平日はほぼ毎日仕事で、汗を流して帰ってくるのが多かったです。私は、母がどれだけ大変なのか知りたくて、体験してみるようになりました。

会社の玄関は、段差がなくて、ゆるやかな平らな道でした。手すりもあって戸は、力を入れなくてよいスライドの戸でした。仕事場の中も、手すりがついていて段差がなく、みんな自由に過ごしていました。私がボーっとしているとき、一つ目の仕事をたのまれました。その仕事は、お茶をみなさんに持って行つてということでした。お茶をコップに注ぐとき、お茶がぬるくしてあることに気づきなげぬくしてあるのかを母に聞くと、

「おばあちゃんおじいちゃんたちは、急に冷たいお茶や熱いお茶を飲むとびっくりするから。」

と言っていました。私は、そんなところで工夫してあるんだなとびっくりしました。

お昼が近づいてくると、二つ目の仕事をたのまれました。お昼のご飯をつくってほしいとのことでした。メニューは決まっており、紙には

「月、にもの、おすいもの、ご飯

火、ハンバーグ、サラダ、ご飯

水、スパゲッティ……」

と書かれてあつて、やわらかいものばかりでした。母は、

「にものは、にんじん、じゃがいもをよくにやわらかくしてね。」

と言われました。

ご飯をつくつて、みんなでおいしく食べたなら、母に

「皿洗いは、おばあちゃんたちとしてね。」

と言われたので、楽しく話しながらお皿を洗いました。すると、

「今日はこれで終わり、おつかれ。」

と言ってもらい体験は終わりました。

私はこの体験を通して、相手に対しての気づかいが大切だということ学びました。いろいろな人が生活していく中で、不便に思うことや不安に思うことを改善するのは、その場にいた一人一人の力だと私は思っています。そして、これからの未来は、だれか一人が動かないと変わらないことを学びました。ボランティア活動に参加できないのなら、募金するだけでも少しの命が救えるかもしれません。私たちのこの手でこの力で、これからの未来を動かし、変えていき明るい未来をつくっていきましょう。



「赤い羽根共同募金運動」が始まりました!!

皆さまからお寄せいただいた募金は、市内の福祉施設や関係団体、地区社会福祉協議会の活動など『小矢部市を良くするため』に使われています。

また、コロナ禍にあっても「つながりをたやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～」をテーマに、孤立、孤独の問題に取り組む活動を支援してまいります。

今年も皆さまの
温かいご支援・ご協力を
お願いいたします。



1,000円以上ご寄付いただいた方には、マスクケースをお渡しいたします。

善意の窓

◇一般の福祉事業へ

《物品預託》

・駅前豊寿会

(令和二年八月十八日～十月十七日受付分)

(順不同・敬称略)

小矢部市ファミリー・サポート・センター研修会



- 日時** 令和2年11月24日(火) 13:30～15:30
- 場所** 小矢部市総合保健福祉センター 3階 研修室
- 対象** ファミリー・サポート・センター会員、地区社会福祉協議会、子育て中の方、興味のある方
- 内容**
- ・子どもの世話について(市こども課 保健師)
「誰かに聞いてみたいけど・・・」、
「こんな時、どうするの!？」 にもお応えします。
 - ・「いざ!!」というときの
乳幼児救命講習(小矢部消防署 職員)



お子様連れの参加もO.Kです。
ぜひ、ご参加ください。

※ ファミリー・サポート・センターについては、
5ページをご覧ください。

【申込み・問合せ】

小矢部市ファミリー・サポート・センター
(小矢部市社会福祉協議会内)
〒932-0821 小矢部市鷺島15番地
TEL: 0766-67-8611
FAX: 0766-67-4896

令和2年度 障害者理解促進研修・啓発事業

～ふれあい体験教室～

- 日時** 令和2年11月21日(土) 13:30～14:30
- 場所** 市総合保健福祉センター 3階 大会議室
- 内容** 芸術の秋♪ 障がいをお持ちの方と交流しながら、
アート作品作りに挑戦しましょう。
(講師に、臨床美術士 前田 昌子さんをお迎えします。)

参加費 無 料

申込締切 11月16日(月)

【申込み・問合せ】

小矢部市社会福祉協議会
TEL 67-8611



入職1年目の つぶやき

今年もあと1月余りで終わります。今年は、変化が大きい1年でしたね。私も小矢部市社会福祉協議会に入職するなど、転機となる1年でした。入職してから約半年が経ちますが、今思い返すと、色々あったなとしみじみ思います。来年の自分を思い描きながら、残りの1月余りでできることは何か考えていきたいと思っています。

色々あった
チャー



◇ ふち・点字コーナー ◇

が	ぎ	ぐ	げ	ご	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
が	ぎ	ぐ	げ	ご	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
が	ぎ	ぐ	げ	ご	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
だ	ぢ	づ	で	ど	ば	び	ぶ	べ	ぼ
だ	ぢ	づ	で	ど	ば	び	ぶ	べ	ぼ
だ	ぢ	づ	で	ど	ば	び	ぶ	べ	ぼ
ば	び	ぶ	べ	ぼ					
ば	び	ぶ	べ	ぼ					
ば	び	ぶ	べ	ぼ					

今回は、濁音、半濁音を
読みましょう。

家の中にも、点字がたくさんあります。どこにあるかわかるかな?探して、読んでみましょう♪